

未来への投資・成長から飛躍へ

県立アリーナを活用したにぎわいづくり

競技スポーツ施設、生涯スポーツ施設、交流推進施設としての機能を併せ持つ、香川県立アリーナをサポート高松に整備します。令和7年3月開設予定であり、開館記念式典やオープニングイベントなどを実施します。



▲香川県立アリーナの外観イメージ

花と緑のリニューアル続々

本県の地域資源を活用したにぎわいづくりを進めるため、園芸総合センター、公園森林公園、津田の松原 琴林公園の3つの施設を整備します。

園芸総合センター

通称を「さぬきフラワーガーデン」として、来園者が四季折々の花々を楽しむことができる施設にリニューアルします。



公園森林公園

遊歩道「やすらぎの小径」や新たな桜並木を整備します。



近隣施設等とも連携しながら、県内外から幅広い世代が集まり、楽しめるよう、地域資源の魅力向上・活性化に取り組みます。



令和6年度一般会計当初予算の歳入歳出



「人生100年時代のフロンティア県」の実現をめざして

人生100年時代を迎える中、すべての県民が生涯のあらゆる段階で活躍し、人生の豊かさと幸せを実感しながら安心して暮らすことができる地域社会を全国に先駆けて実現する「人生100年時代のフロンティア県」を目指します



SDGs(Sustainable Development Goals)は、2015年9月、国連サミットにおいて採抱された、2030年までに達成すべき国際社会全体の開発目標です。SDGsの理念や目標は、県が総合計画に基づき取り組むこととしている各施策と方向性を同じくするものであり、これらの取組みを推進することにより、SDGsの達成につなげていきます。



100年先の香川を見つめて

令和6年度県政のあらまし



みんなの夢を叶える

「子育て県かがわ」をつくる

若い世代が定住する。結婚の希望をかなえられる。誰もが夢と仲間を持って、次代を担う子どもたちを安心して生み、健やかに育てることができる。そんな「子育て県かがわ」を社会全体でつくります。

「経済的負担の軽減」、「子育て拠点の充実」、「みんなで子育て」の3つの柱に沿った施策により、少子化の流れ・局面を開けます。



産業拠点香川へ

戦略的な企業誘致

本県への優良な製造業・物流業などの拠点整備や若者にとって魅力のある情報通信関連産業の立地を促進します。地域の特性や強みを活かしながら、雇用の創出や地域経済の発展につながる戦略的な企業誘致に取り組みます。



スタートアップ等の創出促進

県経済を牽引するようなスタートアップの創出を目指し、起業機運の醸成から起業後の成長促進まで切れ目ない支援を展開することで、香川でスタートアップが継続的に生まれ、育っていく、起業しやすい環境の基盤形成に取り組みます。

